

平成24年度 安全品質環境衛生管理活動計画書

作成日 平成24年3月30日

改定日 平成24年5月8日

阪神センコー運輸(株)



前年度の概要				
1. 事故・災害の発生状況				
① 車両事故				
	保有台数	走行距離		有責事故件数
直営	69台	3623535km		0件
	固定	準固定	スポット	有責事故件数
協力	24台/月	台	450台/月	0件
合計	台	台	台	0件
最大リスク/交差点左折時に自転車の急な飛び出し 最多リスク/車線変更時のバイクのすり抜け				
② 労働災害				
	通常人員数	労働時間	災害件数	第3者行為件数
直営	105人	329832時間	件	件
パート	17人	50574時間	1件	件
アルバイト	人	時間	件	件
派遣	人	—	件	件
協力	人	—	件	件
合計	人	時間	件	件
最大リスク/リフト作業時の誤操作による作業員との接触 最多リスク/荷台からの転落				
③ 品質事故				
重大品質事故			0件	
品質事故			41件	
④ 環境活動				
燃費		5.74km/ℓ		
④ 衛生活動				
健康診断受診人員/率		129人/100%		
健やか活動参加率		100.0%		
健やか活動目標達成率		92.0%		
2. 前年度計画の反省				
(車両事故)				
(労働災害)				
教育不足により手順書通りの作業を怠ったため 労働災害1件発生(手順書教育の徹底)				
(環境)				
不要なアイドリングストップの意識付けが出来、定着してきたがエコドライブの手法が個人ごとによりばらつきがあり、思うように燃費が伸びなかった。				
(品質事故)				
事故事例の共有不足により類似事故の抑制が不十分だった。 (事故事例の共有と作業手順の徹底)				
3. リスクアセスメントの実施概要				
HHK活動が定着してきたなか、それを分析し時間帯、曜日、場所状態等の傾向をとらまえ、これを安全衛生委員会を通し営業所間でヒヤリを共有し各々注意ポイントをあげ、重点実施項目として月次活動へ展開し安全運転につなげている				
4. 内部安全監査の概要				
不適合項目数		件		改善数
観察事項数		件		改善数

平成24年度 センコー全社安全品質環境衛生方針
【安全】
ライン管理の強化とともに従業員中心の安全活動との連携を図り 職場の安全意識を向上させる
1) リスクマネジメントの強化 2) 事故災害再発防止策の強化 3) コンプライアンスの徹底 4) 関係会社の安全強化 5) 教育訓練の充実
【品質】
1) 重大品質事故並びにお客様目線の問題を最優先で解決する 2) 広域荷主業務の事故内容、原因を共有化し再発防止の横展開を図る 3) 事故発生時の報告、お客様対応のスピードアップを図る 4) セキュリティ対策を強化する
【環境】
「センコーEcoイノベーション2012」活動
・資源生産性を高める活動 ・法規制遵守と管理システムを充実させる活動 ・積極的にマーケットに働きかけ競争力を高める活動推進する。
1、省エネルギーとCO2削減に関する自社活動 1) 法規制遵守 2) CO2削減施策 3) 管理システムの構築 2、環境や社会に貢献する企業活動
【衛生】
「健康企業」を目指し、ラインを中心とした管理体制を整え、 予防活動の充実化を図り、健康リスク低減に取り組む
1) 予防活動の充実 2) 業務特性に応じた健康管理と衛生教育の充実 3) グループ会社の衛生管理体制の充実 4) その他

平成24年度 阪神センコー運輸(株) 安全品質環境衛生方針
【安全】
車両事故、労働災害を未然に防ぐため管理者、従業員が一体となって 職場に潜む危険要因を排除し、先取の安全活動のさらなる向上を目指す。
①HHK・KY活動の向上を目指し潜在した危険要因を明確にしリスク低減をはかる ②事故災害を防止するため事例共有より対策を周知徹底し再発防止につとめる ③法令に基づき点呼時における残酒反応者の撲滅
【品質】
「全てのお客様に満足して頂く」事を基本に永続的な品質向上を目指し、 顧客の要求事項に素早く対応し、さらなる高品質な物流サービスを提供する。
①品質会議で事故事例より再発防止に向け対策の共有強化 ②品質事故DBを有効活用し情報の共有から横展開をはかる ③セキュリティ対策の強化
【環境】
環境への負荷軽減に向け、CO2削減へ積極的な対応とエコドライブを実践し 社会に貢献するため職場の環境への意識を向上させる。
①エコドライブ活動の徹底 ②地域貢献活動の推進
【衛生】
「健康で元気な会社」を目指し、管理者自らが率先して予防活動を実践し 健康の保持増進を推進する。
①予防活動の充実 ②業務特性に応じた健康管理と衛生教育の充実 ③衛生管理体制の充実と効果的運用

平成24年度 センコー全社目標				
【安全】				
車両事故 対前年30%削減	本体	12件以下	グループ	57件以下
	関係	45件以下		
労働災害 対前年30%以下	本体	18件以下	グループ	56件以下
	関係	28件以下		
その他目標	各種点呼	100%実施		
	残酒反応	残酒反応発生者ゼロ		
	社外クレーム	ゼロ		
【品質】				
重大品質事故 50%削減	4件以下	前年	8件	
品質事故 30%削減	7,760件以下	前年	11,086件	
貨物事故費 30%削減	61.6百万以下	前年	事故費88百万	
50万以上事故費 30%削減	30.8百万以下	前年	事故費44百万	
貨物事故立替金 30%削減	351.4百万以下	前年	貨物事故立替金502百万	
【環境】				
1、トンキロあたりの燃料使用量の削減	前年度比1%削減			
2、売上(直営・不B)当たりのエネルギー使用量の削減	H22年度比10%削減			
3、廃棄物排出量の削減	・リサイクルの推進 年次平均3,500ト			
4、グリーン物流の推進	・グリーン物流提案 提案件数30件以上 (内:成約件数14件)			
【衛生】				
身体活動習慣定着率60%以上				
長時間労働者の削減	長時間労働者単月100H超医師による面談100%実施			
受動喫煙の完全防止、喫煙率の低減	営業車両、館内全面禁煙の実施			

平成24年度 阪神センコー運輸(株) 目標				
【安全】				
車両事故 対前年30%削減	本体	ゼロ	協力	ゼロ
労働災害 対前年30%削減	本体	ゼロ	協力	ゼロ
その他目標	各種点呼	100%実施		
	残酒反応	残酒反応発生者ゼロ		
	社外クレーム	ゼロ		
【品質】				
重大品質事故 対前年50%削減	ゼロ			
品質事故 対前年30%削減	41件 ⇒ 28件			
【環境】				
燃料使用量 燃費(H23年度比1%向上)	5.74km/ℓ ⇒ 5.82km/ℓ			
【衛生】				
身体活動習慣定着率60%以上				
長時間労働者の削減	長時間労働者単月100H超医師による面談100%実施			
受動喫煙の完全防止、喫煙率の低減	営業車両、館内全面禁煙の実施			

平成24年度 安全品質環境衛生管理活動計画書

重点実施項目	内容	目標	実施部門	スケジュール											
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1、会議体	①会社安全衛生委員会の開催	1回/月	安全担当	○4/7	○5/12	○6/9	○7/14	○8/11	○9/8	○10/13	○11/10	○12/8	○1/12	○2/9	○3/9
	②職場安全衛生委員会の開催	1回/月	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③3支店安全衛生委員会への参加	1回/月	3支店安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2、活動指針、活動計画の周知	①会社安全衛生委員会・職場安全衛生委員会にて従業員へ周知	全員周知	安全担当	○4/14											
	②各営業所掲示	100%掲示	各営業所	○											
安全活動															
1、リスクアセスメント	①HHKより危険要因のピックアップとリスク低減の取り組み	2回/年	営業所	○						○					
	②安全実力度評価結果の実施	2回/年	支店安全担当	上期1回						下期1回					
	③安全実力度評価結果の改善	A領域100%	営業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2、事故災害防止対策の強化	①事故分析で掘り下げた原因追求の手法の継続的な教育	手法習得	安全担当				○					○			○
	②再発防止策の効果の確認	発生都度	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③管理監督者による管理リスク発見パトロールの実施とリスク低減	1回/週	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④他部支店・会社にて発生した事故内容の周知	発生都度	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3、コンプライアンスの徹底	①残酒運転の撲滅対策の周知徹底	違反者ゼロ	所長/運行管理者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②対面点呼の完全実施（補助者の有効活用）	100%実施	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③初任・事故惹起者・高齢者の運転適性検査受診	対象者100%	営業所/所長	対象者発生都度											
	④新HHK活動の展開	会社全体	本社安環	本社スケジュールに準ずる											
4、教育訓練	①雇入時教育の実施	対象者100%	営業所	雇入時都度											
	②高齢者教育の実施（45歳、65歳）	対象者100%	営業所	対象者発生都度											
	③ドライバー安全運転訓練への参加	対象者100%	クレフィール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④地区訓練への参加	対象者100%	支店安全担当	支店スケジュールに準ずる											
	⑤運行管理者研修への参加	対象者100%	本社安環								○	○			
	⑥班長・リーダーを対象としたリフト安全運転研修	2回/年	安全担当			○						○			
衛生管理活動															
1、予防活動の充実	①センコー健やか活動チャレンジ85の充実	参加率100%	営業所	○	○	○				○	○	○			
	②禁煙の促進、受動喫煙の防止	社有車両100%	営業所												
	③過重労働による健康障害防止活動	4回/年	営業所	○			○						○		
	④メンタルヘルスケア教育の充実	全従業員	健康推進室			○							○		
2、業務特性に応じた健康管理と衛生健康管理の充実	①業務特性と疾病対策の促進	毎月	安全担当	○											
	②産業医・看護師による衛生教育の実施	毎月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③禁煙活動の強化（禁煙の呼びかけ及びポスターの掲示）	2回/年	安全担当	○						○					
3、衛生管理体制の充実と効果的運用	①各種健康診断の受診	全員	支店		○	○					○	○			
	②有所見者への二次検診受診指導	100%	看護師				○						○		
	③産業医・保健師による営業所巡回	1回/月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④安全衛生委員会での審議の充実化	1回/月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4、その他	①季節予防対策の推進（熱中症、流行性感染症）	都度	安全担当			○	○	○	○		○	○	○		
	②健康管理の一元化・検診機関統合による管理基準の統一化の推進 健康管理システムの活用促進		健康推進室		○										
品質管理活動															
1、品質会議で事故事例により再発防止の向け対策共有の強化	①事故発生時の統計資料作成	毎月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②事故発生原因の分析	毎月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③作業手順書の見直しと整備	2回/年	営業所/所長			○				○					○
2、品質事故DBを有効活用し情報の共有から横展開をはか	①品質事故DBの登録	発生都度	営業所/所長			○						○			
	②DB登録内容と対策の確認し品質会議にて周知	毎月	安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3、セキュリティー対策の強化	①キーロープの完全実施	全車両	営業所	○											
環境管理活動															
1、エコドライブ活動の徹底	①デジタコを活用した省燃費運転指導 ②アイドリングストップの推進	毎月	営業所		○										
2、地域貢献活動の推進	①営業所周辺の美化活動	毎月	営業所		○			○			○			○	